



シリーズ  
**市民** 伝統工芸家に登録された  
 よしかず けいしゅう  
 小林嘉一(敬舟)さん

彫刻刀は3本だけ、残りの77本は腕の中にしまっているんですよ

終戦後の混乱していた時代、何かないかと考えていた時に富浦町に絵の上手な人がいることを知り、習いに行っていたのがきっかけです。



材料の孟宗竹は、房州にはたくさんありますからね。まず11月頃に油抜きをします。後で割れたり、カビが生えたりしますから、青竹ではダメなんです。その後、可性ソーダで煮込み、天日乾燥をして水分を抜く。皮をむいて磨きをかけて、材料が出来上がります。色づかいは墨と茶粉と呼ばれる塗料の2色から12色を表現します。彫刻刀は基本的に3本。この3本を角度や力の入れ具合を調節したりしながら、80種類以上の彫り方を使いわけています。残りの77本は腕の中にしまっているんですよ。(笑い)

館のサークルができています。中には埼玉県から通ってくる人もいました。公民館では楽しみながらやることを教えたいと思っています。一生のうちに、平家物語や源氏物語を題材にした作品を仕上げたい。今の悩みは忙しくてその時間がないことですね。

**PROFILE**

小林嘉一(敬舟)さん

孟宗竹に細かな彫刻をほどこし、わずか2色から12色の色合いを引き出す浮書絵彫家。この道、50年以上になります。地元はもとより、県内外に受講者を抱え公民館などで指導を行い、その普及に努めるなど、優れた伝統工芸の保持・発展に努めたとして、館山市伝統工芸家に登録されました。



人柱伝説がある  
**豊房の女堰**



現在の女堰

館山湾へ注ぐ汐入川をさかのぼって中流までいくと、千倉大貫線に沿って女堰と呼ばれる水門があります。豊房の山間から汐入川へ集まってくる水をここで塞ぎ止め、用水路をつくって南条・上真倉・下真倉の水田へ灌漑しているものです。いつ頃にできたのかわかりませんが、江戸時代の宝永元年(一七〇四)には修理工事が行われているので、それより古いことは確かです。

す。むかしはこの堰を囲むように山萩や古茂口・南条などにも、それぞれ女堰や女関という地名がありました。かわった名前ですが、この地名の由来には、女性の人身御供の伝説が伝えられています。むかし、ここで川の塞ぎ止め工事を行おうとしましたが、何度工事しても、水流のために破壊され、その効果をあげることができませんでした。そこで関係地域の村人たちは、梓巫女(女性占い師)に依頼して、どうしたらよいのかと聞いたところ、『女性を堰留めに使おうべし』とのことでした。村人たちはまた相談をしましたが、村の中から人柱にする女性を出すことができないので、むしろ梓巫女を人柱にしようということになりました。そして梓巫女を捕らえて川に投げ入れ、堰を完成させることができたので、この名前があるのだということです。

たという伝説があります。オセキというのは本来、用水堀の水上げを終わらせた日の集いのことで、水の神である堰神を祭ることだといわれています。オセキ(御堰) オセキさん 女堰、なんとなく結びつくような。川は大雨や土砂崩れがあると増水して氾濫したり、堰を壊したりしてしまいます。そのたびに村人たちは、用水を直し、堰を直してきました。その繰り返しのおかげで生まれてきた人柱伝説なのでしょう。水の恵みをつける南条・上真倉・下真倉の村々では組合をつくり、水の分配方法を決めて管理し、毎年用水土手の修理も行ってきました。また用水のために用地を提供してくれる飯沼村には、領主からの補助で掘代として米を提供していました。生活を支える水を確保するための努力は当然のことながら、この地でもむかし、堰の神を信仰して、水に感謝してきたのではないのでしょうか。

12月の市立博物館の休館日は、3日、10日、17日、25日、29日、30日、31日です。

# 館山市行政改革3ヶ年計画の主な取組み

取組名称	取組内容(末尾のカッコ内は節減額)	実施年度
事務事業の見直しによる徹底した行政のスリム化	団体事務局業務の見直し	13年度～
	旅費の削減	13年度～
	市民センターの廃止	14年度
民間委託等の推進	簡易マザーズホームの民間委託	15年度～
	老人福祉センター(湊)の運営の見直し・温水プールの管理・運営の見直し	14年度～
市民サービスの一層の向上	幼稚園・保育園の一元化の検討	13年度～
	子育て支援策の充実	14年度～
	学校施設の有効活用(余裕教室の活用)	14年度
財政健全化の推進	政策評価制度の導入	13年度～ 段階的導入 16年度完全実施
	補助金等の見直し	13年度
	普通財産の処分	14年度～
定員管理の適正化の推進	定員適正化計画の推進	13年度～
人事・給与制度の見直しと職員の意識改革の推進	さわやか応援運動の実施	13年度～
	行政組織における女性の意識向上	13年度～
	給与の適正化(昇給停止年齢の見直し)	15年度～
情報化の推進	観光情報(資源)のデータベース化	13年度～
	行政情報発信のための指針の策定	15年度
市民と行政の協働	行政改革推進市民会議の設置	14年度～
	ボランティア窓口の一元化とNPOへの支援	15年度～
	ボランティアによる公衆トイレ清掃の実施	14年度～

注1 ファミリーサポートセンター=育児の援助を受けたい人と育児の援助を行う人がそれぞれ会員登録して助け合う組織。  
注2 NPO(民間非営利団体)=ボランティアを含む組織構成員が利潤追求を目的としないで社会に対するサービスを提供する組織。

## 簡素で効率的な行政システムをめざして 館山市行政改革3ヶ年計画がスタート

市では、これまで毎年度計画を策定して、行政改革に取り組み、これまでが、さらに簡素で効率的な行政システムの確立をめざして、単年度で実施することが難しい長期的な改革に取り組むため『館山市行政改革3ヶ年計画』を策定しました。これは、昨年度「行政改革懇談会」から提出された『行政改革への提言』を受けて策定作業を進めてきたものです。市全体で81項目の改革を計画しています。その概要をお知らせします。

### 行政改革ってなに？

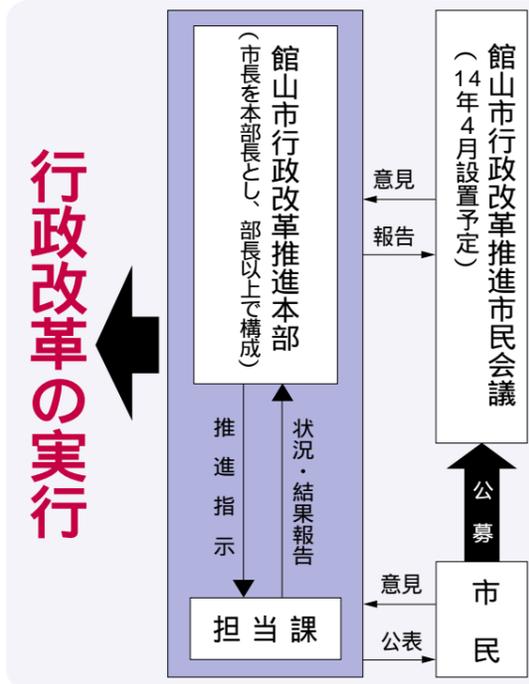
行政改革は、市が実施している事業を取りやめたり、やり方を変えたり、組織を見直すなどして、経費を削減したりすることです。

### 数値目標の設定

改革の目標を明確にするため、できるだけ数値目標を設定しました。81項目の計画の内52項目に数値目標を設定し、節減目標額は、総額で7億6千451万円としました。

### 市民とともに進める行政改革

公募委員を含む市民代表で構成する「行政改革推進市民会



## 行政改革の実行

議を設置して、進捗よく状況などに対して意見や助言などをいただき、常に業務の再点検を行います。各計画の目標、進捗よく状況

問合せ/総務課(☎22 3 1 1 内線 526) Eメールアドレス sounmuka@city.tateyama.chiba.jp

## 狂牛病で困る 中小企業に融資

千葉県では、9月に県内で牛海綿状脳症(BSE)、いわゆる狂牛病)が発生したことで、売上げに影響を受けている中小企業を対象に融資制度を創設しました。

融資対象/県内に事務所・事業所があり、一年以上引き続き同一事業を営む中小企業または組合で、次の要件にあてはまる人。いわゆる狂牛病の発生で事業活動に影響をうけている食料品製造業・卸・小売業、飲食店、飼料製造業・卸・小売業などを営んでいる人。今年9月以降のいずれかの月の売上高が、前年同月の売上高または今年6月から8月までの月平均売

融資条件  
融資利率/年2.0%(固定金利)  
資金使途/運転資金(融資対象にならない使途が一部あります)  
融資限度額/1中小企業者3千万円以内・1組合6千万円以内  
融資期間/7年以内(うち据置期間1年以内)  
受付期間/平成14年3月31日まで  
問合せ/県庁経営支援課(☎043 223 2707)または商工会議所、銀行・信用金庫、信用組合

## 「私の子育て」講演会

館山市コラーラ会議では、「私の子育て」と題して講演会を開催します。

講師自身の経験談、失敗談、親と子の悩みなどの講演後、参加者との話し合いを行います。

当日、直接会場にお越しください。会場では、保育室も開かれています。

用意しています。  
日時/11月22日(木)午前10時～正午  
場所/南総文化ホール大会議室  
講師/飯島マルチー又氏  
演題/「私の子育て」  
問合せ/企画課女性施策担当(☎22 3 1 1 1 内線 514)

# 市職員の給与・定員管理を公表



## 定員の適正化を進めています

市職員の給与の概要と平成11年度から平成15年度までの5年間で進めている「定員適正化計画」(平成10年度策定)による市職員の定員管理の状況についてお知らせします。  
 数値は平成13年4月1日現在のものです。  
 問合せ / 総務課人事係 (☎22 3111内線523)



地方公務員の給与は、地方公務員法により、生計費や国・県・他の市町村の給与、民間企業従業員の給与などを考慮して定められています。館山市職員の給与は「給料」と「職員手当」からなります。

### 給与の内容

毎月決まって支給される給料の他に、実績に応じて支給される時間外勤務手当や臨時に支給されるいわゆるポーターなどの手当があります。

#### 毎月決まって支給

給料 / 職務の種類や内容に応じて給料表に定める額(基本給)

扶養手当 / 扶養親族のある職員に支給

調整手当 / 地域給に相当する手当

住居手当 / 借家などに住んで家賃を支払っている職員、または自宅に住んでいる職員に対し支給  
 通勤手当 / 電車、バス、乗用車などで通勤する職員に支給  
 その他 / 管理職手当

### 実績に応じて支給

時間外勤務手当 / 通常の勤務時間を超えて勤務したときに支給

特殊勤務手当 / 著しく危険、不快、不健康、困難その他特殊な勤務に従事したときに支給

その他 / 夜間勤務手当や宿日直手当など

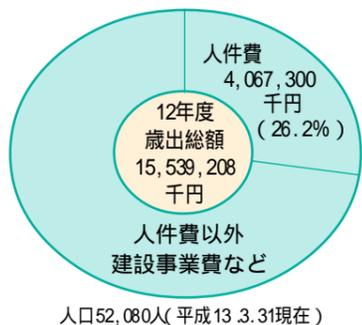
### 臨時に支給

期末・勤勉手当 / 民間企業のポーターに相当する手当  
 退職手当 / 職員が退職するときに支給

### 人件費の状況

平成12年度普通会計に占める人件費の状況は、次のとおりです。実質収支(純剰余金又は純損失)は、5億4千200万円の黒字でした。

平成11年度の人件費の割合は24.6%でした。人件費には特別職に支給する給料、報酬などを含んでいます。  
 (注)普通会計とは、それぞれの市町村の財政比較をするために財政統計上用いられる会計区分です。館山市では、一般会計と学童災害共済事業特別会計がこれにあたります。



### 職員給与と費(普通会計)

市の全職員は、479人です。次の表の職員数455人は普通会計職員で、下水道と介護保険の特別会計事業の職員が除いてあります。

職員手当には、退職手当は含まれていません。給与費は13年度当初予算額です。

平均給料 国は12年4月1日現在)

一般職	館山市	367,498円	42歳 6ヵ月
行政職	国	326,106円	39歳 9ヵ月
技能職	館山市	306,985円	44歳 10ヵ月
労務職	国	289,315円	47歳 9ヵ月
教育職	館山市	366,606円	42歳 4ヵ月

平均給与(館山市)

一般行政職	433,292円
技能労務職	360,582円
教育職	382,976円

### 平均給料と平均給与

給与月額、月々支給される給料と職員手当(期末、勤勉手当、退職手当を除いたすべての手当)の合計です。教育職は、幼稚園教諭のことです。

平成13年度職員数(A)	455人
給料	1,956,946千円 (63.3%)
職員手当	281,573千円 (9.1%)
期末勤勉手当	853,522千円 (27.6%)
計(B)	3,092,041千円
1人当たり給与費(B/A)	6,796千円

### 職員の初任給

学校卒業後すぐに採用された人の初任給と、引き続き2年勤務したときの給料月額です。

### 初任給

大学卒	館山市	181,400円
国	174,400円	
高校卒	館山市	146,500円
国	141,900円	

### 2年経過日給料額

大学卒	館山市	203,800円
国	188,900円	
高校卒	館山市	157,700円
国	151,800円	

国は(種)

### 職員の級別

給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。技能労務、委員会、税務、看護保健、医療技術、企業、保育各職員は含みません。各級の職務内容欄は、各級の主な職名です。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
職務内容	主事	主事	主任主事	主査	係長	主幹補	課長補佐	課長主幹	部長参事	—
職員数	16人	43人	18人	71人	43人	39人	32人	24人	9人	295人
構成比	5.4%	14.6%	6.1%	24.1%	14.6%	13.2%	10.8%	8.1%	3.1%	100%
1年前の構成比	4.1%	14.9%	31.1%	16.2%	11.5%	11.1%	8.1%	3.0%	100%	
5年前の構成比	4.2%	20.8%	29.2%	13.0%	10.7%	11.4%	8.8%	1.9%	100%	

### 昇給期間の短縮

区分	合計	一般行政職	技能労務職	教職員
11年度	職員数(A)	490人	385人	67人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	30人	17人	1人
	比率(B/A)	6.1%	4.4%	1.5%
12年度	職員数(A)	483人	384人	64人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	42人	30人	1人
	比率(B/A)	8.7%	7.8%	1.6%

### 学歴別平均給料

経験年数は、卒業後すぐに

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	287,600円(10年)	340,300円(15年)
	高校卒	227,600円(10年)	331,900円(16年)
技能労務職	高校卒	203,150円(6年)	227,600円(7年)
			該当なし

### 特別職の報酬等

採用され、引き続き勤務している採用後の年数。  
 採用前の民間歴などある場合は、その期間を換算し採用後の年数に加えた年数です。  
 ( )内は、市職員としての在職年数。

区分	報酬等月額(8年4月1日適用)	期末手当(12年度支給割合)
市長	865,000円	6月期 2.05月分
助役	734,000円	12月期 2.15月分
収入役	684,000円	3月期 0.50月分
議長	426,000円	計 4.70月分
副議長	385,000円	
議員	359,000円	

### 職員手当

期末・勤勉手当は、民間の賞与などの特別給に相当するものです。  
 退職手当は、一部の市を除き、県内各市町村が同一支給率です。

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の内訳【一般行政部門】

(各年4月1日)

区分	10年計画前年					11年1年目					12年2年目					13年3年目					11~13年計				
	減員	増員	差引	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数			
議会																									
総務企画				5			2			2			3			1			3			1			
税務				91			1			1			1			1			1			1			
民生				88			3			5			4			3			7			7			
衛生				84			1			2			1			0			1			1			
労働				1			1			1			1			1			1			1			
農林水産				23			1			1			1			1			2			2			
商工				12			3			1			2			1			4			1			
土木				52			2			5			3			3			6			6			
計				379			10			15			12			6			29			29			

職員手当

区分	全職種		支給対象地域	全域	11年度	支給総額	122,612千円
	職員全体に占める手当支給職員の割合	38.1%					
特殊勤務手当	支給対象職員1人当たり平均支給年額	73,727円	調整手当	支給率	2%	職員1人当たり支給年額	250千円
	手当の種類(手当数)	13		支給対象職員数	478人		
12年度	代表的な手当の名称	支給額の多い手当 多くの職員に支給されている手当	清掃作業等従事手当、保育園業務手当、社会福祉業務手当	国の制度(支給率)	—	職員1人当たり支給年額	156,600千円
			保育園業務手当、税務手当、清掃作業等従事手当	支給対象職員1人当たり平均支給年額(12年度)	87,698円		

区分	館山市		国		期末・勤勉手当	職務上の段階、職務の級等による加算措置：有
	配偶者	配偶者以外の扶養親族	配偶者	配偶者以外の扶養親族		
扶養手当	16,000円	2人まで1人6,000円	16,000円	2人まで1人6,000円	6月期145月分	6月期145月分
	3人目から1人3,000円	16歳~22歳までの子の加算1人5,000円	3人目から1人3,000円	16歳~22歳までの子の加算1人5,000円	12月期160月分	12月期160月分
住居手当	借家(家賃12,000円を超えた場合) 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	借家(家賃12,000円を超えた場合) 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	借家(家賃12,000円を超えた場合) 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	借家(家賃12,000円を超えた場合) 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	3月期055月分	3月期055月分
	自宅4,300円	1,000円(新築・購入後5年間は2,500円)	1,000円(新築・購入後5年間は2,500円)	1,000円(新築・購入後5年間は2,500円)	計360月分	計360月分
通勤手当	電車・バスの利用 定期代全額支給	電車・バスの利用 定期代45,000円まで全額支給	電車・バスの利用 定期代45,000円まで全額支給	電車・バスの利用 定期代45,000円まで全額支給	退職時特別昇給1号給	退職時特別昇給1号給
	乗用車等を利用 使用距離に応じて、2,000円から32,330円を支給	乗用車等を利用 使用距離に応じて、2,000円から20,900円を支給	乗用車等を利用 使用距離に応じて、2,000円から20,900円を支給	乗用車等を利用 使用距離に応じて、2,000円から20,900円を支給	その他の加算措置：国と同じ	その他の加算措置：国と同じ

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要 (各年4月1日現在)

部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

部門	区分	10年計画前年					11年1年目					12年2年目					13年3年目					11~13年(参考)計				
		減員	増員	差引	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数	減員理由	増員理由	職員数			
一般行政	減員				10					15						16						41				
	増員				12					11						6						29				
	差引				2					4						10						11				
	職員数	379	381	377	367																	368				
特別行政	減員									2						1						3				
	増員															1						1				
	差引															2						2				
	職員数	82	82	80	80																		79			
公営企業等	減員									6						1						3				
	増員																					8				
	差引															5						2				
	職員数	34	28	27	32																		28			
計	減員				16					18						20						54				
	増員				12					11						15						38				
	差引				4					7						5						16				
	職員数	495	491	484	479																		475			

計画期間は平成11年から平成15年の5年間。(%)の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いている。

### 定員適正化計画の状況

#### 数値目標

平成8年度に「第1次定員適正化計画」(平成9年度から13年度)を策定し、組織機構の簡素合理化、事務の見直し、O A化の推進、民間への委託などを実施しました。

その結果、平成10年度までのわずか2年間で45人を削減(計画では43人減)し、目標を達成しました。

#### 手法の概要

計画では、組織・機構改革を実施する中で、職員の能力開発と非常勤職員の活用、民間委託を進め、職員数の削減を図っていきます。

また、適正配置、事務の効率化をはじめ、経常的に事務事業の見直しを図りながら、公務効率の向上に努め、地方分権の進展に伴う行政需要の多様化・高度化に対応していきます。

#### 進捗状況

平成15年までの5年間で20人の減員を進めようとするこ

計画は、1年目に国民宿舎「鳩山荘」の廃止などにより4人を減員。2年目には、土地区画整理事業などの進捗や介護保険制度の導入準備が終了したことで7人を減員。3年目には、都市計画部門の事務事業見直し、公共下水道関連工事の減少に伴い5人を減員。3年目の計画目標を達成しています。

今後とも質の高い行政サービスを提供する基盤を確立し、効率的な行政運営を推進していくため、事務の効率化、少数精鋭化により、定員管理に努め、人件費の削減をめざし努力していきます。

一般行政部門では、職員数の削減が今後も必要なことから「第2次定員適正化計画」(平成11年度から15年度)を平成10年度に策定しました。

経済振興施策などの充実に伴い、増員される部門も予測されますが、新採用職員の抑制などにより、職員数の大幅な増員を抑え、5年間で、各部門全体の4%にあたる20人の削減を図っていきます。

# 第14期青少年相談員決まる

地区の子どもたちといっしょに活動！

先月1日から第14期青少年相談員がスタートしました。今期の青少年相談員は103人。平成16年3月までの2年半、写生大会や球技大会などを通じて、子どもたちと活動します。各地区の担当は次のとおりです。

問合せ/生涯学習課(☎223111 内線662)



田中武明会長

## 今でもあいさつしてくれる

もが悔しくて泣いたり、がんばる姿は、こちらもジーンとしますね。今期の会長ということですが、地域のボランティアに意欲的な人、子どもたちとの親睦を深めたい人など意欲的な地区の会長さんが多く、頼もしく感じています。地区によって活動内容も違いますが、いろいろアイデアを出し合って、子どもたちといっしょに活動していきたいですね。

(大賀・里見)

北条地区/小形孝雄(南町)、山谷暢俊(神明町)、吉野雅彦(新宿)、川上元延(三軒町)、鶴ヶ谷・新鶴ヶ谷、鈴木敏雄(清)、望月昇(六軒町一・二)、松永寿一(六軒町三・四)、石井成道(六軒町五)、小倉達也(六軒町六・七・北条海岸)、鈴木純(長須賀一・八)、岩井浩之(長須賀一・八)、樋口久美子(長須賀一・八)、鶴賀廣武(八幡一・二)、森徹(八幡三・四)、本多孝之(湊)、豊崎由美(湊団地)、高橋守(高井)、関浩真(上野原) 那古地区/渡辺恭正(東藤)、飯田勝己(宿・寺赤)、鈴木誠一(中浜・大浜・桜ヶ丘)、浅沼由美子(大芝)、山田豊(辻・芝崎)、鈴木勇人(川崎)、庄司康男(正木上・下・向)、粕谷敏明(正木岡・稲原・小原)、渡邊清隆(西郷・亀ヶ原)、田中武明 船形地区/高尾稔(堂の下)、加藤茂男(堂の下)、長谷川秀徳(東)、藤田紀洋(仲宿)、鈴木俊明(西)、倉持久弥

(根岸)、鈴木誠(川名・川名岡)、鈴木雄一(大塚)、竹山傑(柳塚)

西岬地区/鈴木真広(香)、鈴木昇(塩見)、竜崎康二(浜田)、獅子口喜一(見物)、本田昭一(早物・加賀名)、佐野聖一(波左間)、石橋進一(坂田)、北山茂樹(洲崎)、飯田政春(西川名)、吉田公紀(伊戸・根本)、山田幸雄(坂足・小沼・坂井) 神戸地区/庄司誠大(神宮)、嵯川典明(中里・松岡・竜岡)、島田卓(石)、小林郁郎(犬石)、保田好幸(佐野)、鈴木泰史(藤原・谷藤原)、渡邊照和(洲宮・茂名)、本橋彰(布沼) 富崎地区/嶋田信子(神田町・本郷)、吉田誠士(向)、真田和也(松崎)、鈴木祐介(二斗田)、安田和江



豊房地区/安西明之(東長田)、鈴木浩之(西長田)、鈴木美智代(出野尾・岡田)、植木和男(大戸)、福原伸一(南条)、宮本和則(飯沼・古茂口)、川名伸司(山萩・作名)、早川芳文(畑)、宇山静夫(神

余)、中間勝幸(神余) 館野地区/櫻井保志(大網)、中山哲也(安布里)、山口勉(山本一)、小原嘉明(山本二・三)、石田行雄(国分北・萱野団地)、飯田朗(国分中・南)、正木昭弘(稲)、渡邊実千夫(腰越)、伊藤昭彦(広瀬) 九重地区/田中栄一(宝貝・南台・北台・清水)、赤松信(安東・岩川)、平柳光夫(二子)、山本俊樹(園・水玉)、太田喜明(大井)、齊藤広男(田村・相賀)、鈴木元滝(谷・横枕)、西蔵秀治(田辺・江田)

## 里見ウォーキング

### 里見の歴史を足で知る

戦国武将里見氏ゆかりの地を歩いて訪れる「里見ウォーキング」が先月14日に行われ、都内や市川市などから親子づれやグループなど約220人が参加し、約15kmのコースをそれぞれのペースで歩きました。

このウォーキングは、初代里見義実から10代に渡り、房総地域を支配した里見氏の遺跡や資料を自分の足で探し、発見しながら館山を楽しんでもらおうと、「南総発見ウォーラム実行委員会」が企画し、市観光協会がPRなどを担当しました。

コースはJR館山駅東口を出発し、九代里見義康が紀伊国高野山から住職を呼んで開いた妙音院や館山城跡の城山公園、県の天然記念物に指定されている沼サンゴ層、昭和5年に開隊した海軍航空隊の地下航空要塞跡の赤山要塞跡などを巡り、JR館山駅西口までの21ヶ所。各ポイントには、市観光協会が募集した60人の解説ボランティアが2人ずつ立ち、記念スタンプを押ししたり、参加者への質問に

ていねいに答えていました。品川からやって来た里見雅行さん、雄太郎(小4)くん親子は、駅でチラシを見てこのイベントに参加。雅行さんは「父親が里見氏発祥の地、群馬県出身で近所には里見の姓がたくさんあります。里見には以前から興味がありました」と、汗をぬぐいながら話していました。



## 環境・道路・観光 スポーツ施設

### 市長に質問!

市内の中学3年生が議員として、市長に質問する第3回中学生模擬議会が、先月15日、市役所議場で行われました。

この日市内4つの中学校から代表93人が議場に集まり、14人が議員席から市長らに質問をしました。

市の環境問題について取り上げた曾我香(一中)さんは「市の公用車などもアイドリングしていることがあるが、これからやめるように指導す

## コミュニティ事業で 屋台完成



山本区ではこのほど、(財)自治総合センターの宝くじ普及広報事業による助成を受けて屋台を建造しました。総事業費は約千300万円。そのうち250万円が助成によるものです。

宝くじ普及広報事業は、コミュニティ活動の健全な発展を図ろうとするものです。問合せ/社会安全対策課コミュニティ係(☎223111 内線564)

「予定はあるか」などと質問し「環境問題については、今回の長期計画でも取り上げ、市としても積極的に取り組んでいきたい。低公害車を公用車として導入するなどの取り組みも行っている。しかしながら一人ひとりの心がけがなによりも大切。これからもう啓発していきたい」と答弁。市長さんは現在どんな

取り組みをしていますか?」と再質問する場面もありました。今回議長を務めた吉田守継(二中)君は「予定どおり進行してホッとしました。議場の雰囲気は厳粛でも緊張しませんでした。でも質問者の方がもっと緊張していたでしょうね」と話してくれました。

南房総最大級  
バイパスの橋に名前をつけて  
コミセン脇の跨線橋 名称募集

千葉県と市は、現在、コミュニティセンター西側に建設中の国道410号北条バイパス（仮称）北条跨線橋の名称を募集します。

このバイパスは南総文化ホール北側の国道128号から上真倉地先までの全長2・3kmの道路です。そのうち、主要地方道館山白浜線と接続する1・48kmが来年度内の開通をめざし、整備が進められています。県道館山大貫千倉線や主要地方道館山白浜線、都市計画道路青柳大賀線と交差することで、市内の渋滞緩和が期待されています。

JR内房線や境川、市道をまたぐ全長294m、幅員11・8m、南房総最大級の橋です。

応募方法／ハガキに名称、理由、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入して応募先まで。資格はありません。1人何点でも応募できますが、ハガキ1枚に1点とします。

発表／選考結果は本人に通知するほか、新聞、広報などで発表します。優秀作品応募者には同バイパスの開通式典で記念品を贈呈します。締切／11月30日（金）当日消



印有効  
問合せ・応募先／都市計画課 街路係（☎22 3111内線464）

千葉県警察では、逃走中の指名手配者逮捕のため、今月、全国の警察の総力を挙げて、追跡捜査を行います。オウム真理教特別指名手配犯人をはじめ指名手配犯人に似ている人を見かけた、怪しい人を見かけたなど、深夜・早朝を問わず、通報してほしいと呼びかけています。

平成13年分 年末調整等 説明会

館山税務署では、給与を支払う法人と個人事業者（白色申

農業所得の計算は 収支計算で！ 農業所得の算出方法の相談会

昨年の申告から農業所得標準が廃止され、農業所得者も他の事業者と同じく、総収入から必要経費を差し引いて所得金額を算出し、この額で課税されることになりました。このため、収入金額・必要経費など記帳・記録保存が必要になります。

まずので、収支計算による農業所得の算出方法について、質問などがある人は、各会場においでください。会場には、平成13年1月1日～12月31日までの農業に関する収入金、必要経費のわかるものを持参してください。

農業所得の算出方法の相談会

日程	時間	場所	対象地区
11月26日（月）	9:30～12:00 13:00～16:00	館野地区 公民館	館野地区
11月28日（水）		九重地区 公民館	九重地区
11月30日（金）	9:30～12:00	豊房地区 公民館	豊房地区
12月4日（火）		西岬東地区 公民館	西岬地区
12月6日（木）	13:00～16:00	那古地区 公民館	那古・船形地区
12月10日（月）		神戸地区 公民館	神戸地区
12月12日（水）	9:30～12:00	館山地区 公民館	館山地区
12月14日（金）		コミュニティセンター	北条地区

公設地方卸売市場に係る都市計画の案を縦覧

館野の稲地区に計画している公設地方卸売市場に係る都市計画の案の縦覧を行います。縦覧されている計画案に意見がある場合、縦覧期間終了までに市に意見を申し出ることができません。

人権に関する相談はこちらへ

人権擁護委員は、人間が平和に生きていく上で、もっとも大切な権利を守るため、人権思想

の啓発や人権擁護のための救済などの仕事をします。任期満了に伴い鈴木純也（再任）さんと青木紀夫（再任）さんの2人が、9月1日付けで法務大臣から委嘱されました。市内の人権擁護委員は、現在8人です。

島田 牧子	北条2137	☎22 0724
鈴木 純也	北条1942-3	☎22 3656
池田 勝	宮城1039	☎22 5001
河野 幸子	館山1324	☎23 5503
武田金市郎	下真倉697-3	☎22 7763
鳶中 隆司	船形871-4	☎27 4036
青木 紀夫	北条1534	☎22 0118
兵藤 恭一	北条589-3	☎22 4680

市内の人権擁護委員



青木紀夫さん 鈴木純也さん

あなたの相談に応えます

弁護士があなたの相談に応えます。相談は無料ですが、あらかじめ予約と相談内容をご連絡ください。先着8人で締め切ります。

日時／11月20日（火）午後1時から午後4時  
場所／市民センター第2会議室  
予約開始日／11月13日（火）午前9時  
問合せ・予約／市民相談室（☎22 3111内線506）

寝たきりの人に歯の健診

市内に在住する人で、寝たきりや在宅身障害で、歯科医療機関に通院できない人を対象に歯科医師などが各家庭をうかがって、歯周疾患や義歯の調整などの応急措置、口腔清掃などの保健指導を行います。

実施期間／11月～12月の木曜日  
締切／11月12日（月）までに電話で  
問合せ・申込み／健康管理課（☎23 3113）



日時／12月14日（金）午後6時15分開演  
場所／南総文化ホール  
司会／峰竜太、小湊美和  
出演／小沢千月、山本謙司、湯浅みつ子、平野啓子ほか  
入場方法／往復ハガキの往信用裏面と返信用表面に郵便番号、住所、名前（往信用裏面には電話番号も）を記入して、文化ホールまで。応募多数の場合は抽選。未就学児、乳幼児の入場はご遠慮ください。

バードカービング教室

やわらかい木を削って、鳥を作り、本物に似せた着色をします。  
日時／12月5日、19日、1月16日、2月6日、20日（全水曜日）午前10時～正午  
場所／コミュニティセンター  
講師／バードカーブアー 出口祐治氏  
定員／20人（応募多数の場合は抽選）  
費用／材料費として500円程度  
締切／11月20日（火）  
問合せ・申込先／北条地区公民館（☎23 3111）

いい本あるある 17日・18日は図書館まつり

図書館では、11月17日（土）～18日（日）に図書館まつりを開催します。  
問合せ／市図書館（☎22 0701）

本のリサイクル市

市民のみなさんから集まった不要になった童話や絵本、小説、実用書など約8千冊を無償でお譲りします。  
日時／11月17日・18日午前9時から午後5時

場所／図書館ロビーと図書館前駐車場

児童のための郷土資料展

安房や房総について、小中学生向けに書かれた資料を展示します。  
日時／11月17日・18日午前9時から午後5時  
場所／図書館ロビー

子どもおはなし会

内容／腹話術「しんちゃん

子ども映画会

内容／千葉の昔話から「むらびとをすくったほし」「そらとぶてんぐ」（予定）  
日時／11月18日午後2時  
場所／図書館集会所